

# 地方からの「人口減少社会」への挑戦

全国知事会 副会長

全国知事会 地方創生対策本部 副本部長

徳島県知事 飯泉 嘉門

# (1) 全国に先駆け課題に直面「課題先進県・徳島」

## ① 過疎化・人口減少に直面

◆市町村の半数以上を占める過疎地域  
**54.2%** (13/24市町村)

◆限界集落の割合 **35.5%**  
全国平均 (15.5%) の**2倍以上**

➡ 空き家や遊休施設が急増

## ② 急速に進行する高齢化

◆2025年、全国で団塊の世代が  
**75歳**に到達 (2025年問題)

◆徳島県では、**2020年**、  
**65歳以上人口**が**ピーク**に！  
(**24.7万人** (県人口の**34.2%**))

➡ 社会保障費(医療、介護)が急増

## ③ 地上デジタル放送への移行

◆地上デジタル放送への移行(H23.7.24)

➡ **区域外波**の受信が困難に！

**10波 → 3波へ**

アナログ時	NHK2波+民放1波 広域関西4波+その他3波
デジタル時	NHK2波+民放1波のみ

## ④ 南海トラフ巨大地震への対応

◆「南海トラフ巨大地震」  
今後**30年以内** M8~9 **発生確率**  
70%程度

**甚大な被害予測**

【本県被害想定(最大)】

避難者数 **362,600人**  
死者数 **31,300人**

県人口の  
**46%**  
**4%**

## (2) 「日本創成会議」からの指摘

### 日本創成会議のシミュレーション

- ① 今後、地方の高齢者が減少局面へ
- ② 地方における女性の雇用先である介護職の職場が減少
- ③ 39歳以下の女性人口が都市部へ流出
- ④ 人口減少はこれまでの想定以上のスピードで減少局面を迎える恐れ

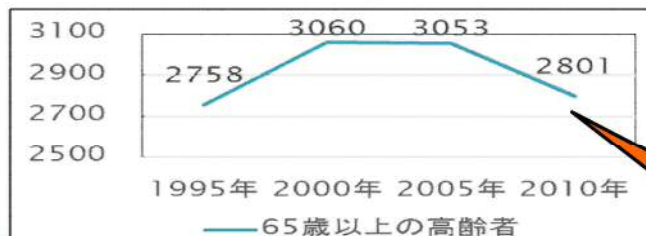
### 若年女性人口変化率(2010→2040)

那賀町 ▲83.7%	↑ 80%以上
神山町 ▲82.6%	
美波町 ▲76.6%	↑
上勝町 ▲63.4%	
東みよし町 ▲63.0%	

- 神山町における39歳以下女性の **14%** は「外国人」  
⇒ 一定期間を経過後の入れ替わり(転出入)がある

### 神山町の場合

出典: 公益財団法人「徳島経済研究所」データ



人口  
6,038人  
(2010年)

高齢者人口は既に減少局面

### しかし

	2002年	2012年
女性就業者に占める39歳以下の介護関係従事者割合	24.4%	24.4%

介護関係従事者が減少している事実はない

### さらに

	県外からの転入			県外への転出		
	転入	うち 東京圏	うち 外国	転出	うち 東京圏	うち 外国
過去5年計(人)	333	56	108	318	33	112

ここ5カ年での東京圏との転出入は「転入超過」

※東京圏: 東京、神奈川、埼玉、千葉

# (3) 人口減少問題に挑戦！「課題解決先進県・徳島」へ

「日本再興戦略」の実現に向けて！

地域の強みを活かし、課題解決の「処方箋」を発信

➡ 「徳島発」の施策を「ジャパンスターダート」に！

国の強力な  
支援に期待!!

金太郎飴  
ではなく

支援の着眼点

- ・ 地域ならではの取組みを！
- ・ 基金など継続性ある支援を！

## ① 「世界最高水準のIT利活用社会」の実現



生活支援や教育・行政・医療など、あらゆる分野で、「地上デジタル放送」や「マイナンバー」など

➡ ICTを積極的に利活用！

## ② 「生涯現役社会」の実現



高齢者や障害者のスキルアップを図り、「新たな雇用」、「地域貢献」の場を創出

➡ すべての方が自己実現できる社会へ！

## ③ 「女性が輝く日本」の実現



コールセンター等の女性の雇用の場の確保を図るとともに、テレワークの導入を推進

➡ 「ワーク・ライフ・バランス」の実現！

## ④ 「攻めの農林水産業」の実現



「六次産業化」を進めるために、教育・研究機関の体制整備による人材育成を推進

➡ 農林水産業を「若者の雇用」の場に！

# ① 「世界最高水準のICT利活用社会」の実現

## 徳島の処方箋① 「とくしまサテライト・オフィスプロジェクト」の展開

### ひかり王国・徳島

① 地デジ対応

② ブロードバンド基盤

③ IP電話網の充実

④ 地域情報の発信

3年連続  
全国1位

CATV世帯普及率  
88.3%

【全県CATV網構想】

H24.3～古民家を改修したオフィスに  
世界とつながる  
ICT企業が次々と立地



IT企業が過疎地へ向かう その理由とは

### 「新しい働き方」の提案 = テレワーク

#### ① 時間と場所を超越

企業 ⇒ **リスク分散**（本社と同じように仕事）

#### ② ワーク・ライフ・バランス

社員 ⇒ **癒し効果**で業務効率UP「半X・半IT」

#### ③ 地域活性化

地元 ⇒ 地元雇用、**地域への誇り**



**攻めの集落再生！**  
中山間・人口減少地域を  
ICTで活性化！

県内4市町に**22社**が進出！  
**46名**の地元雇用を創出（H26.8）

#### 神山町【人口動態】

S45年以降、初の「社会増」が「社会減」を上回る



時代の最先端「4K」  
関連企業が  
**過疎地に立地！！**

H25.9 とくしま4K祭

## ② 「生涯現役社会」の実現

### 徳島の処方箋② 「アクティブ・シニア」が活躍する徳島

#### 葉っぱビジネス「いろどり」

- **上勝町** 高齢化率は**県内最高 52.6%**  
※ 県平均29.1%
- **タブレット端末**を駆使して受発注
- 一方、医療費は県内市町村で**少ない方から3番目**
- **若い世代のUIターンが活発**  
…4世代で生産する農家も！



山の「葉っぱ」を料理の「つまもの」に



➡ 【上勝町・人口動態】過去**10**年間で**5**ヵ年、「**社会増**」が「**社会減**」を上回る

#### シルバー大学校・大学院

- ICTコースを大学・大学院ともに設置
- 【大学校】 **倍率2.6倍**  
定員175名に対し、295名の申し込み(H25)
- 【大学院】  
卒業要件  
→ 「シニアITアドバイザー」3級資格取得  
(H25末:573名)  
※さらに、講師となれる**1級取得者292人**



➡ 【卒業後は地域で活躍】  
小学校での**ICT講師**や**観光案内**など

### ③ 「女性が輝く日本」の実現

全国屈指のブロードバンド環境を  
最大限利活用！

#### 徳島の処方箋③ (1) 徳島版「ウーマノミクス」

「阿波おんな」  
の活躍

「女性割合」  
全国ランキング



・ 県審議会等の委員 **第1位**  
・ 会社役員等 **第1位**

**6年連続**

**H17.22 国勢調査**

#### 情報通信関連産業の集積

女性ならではの特性を活かせる職場  
「コールセンター」「データセンター」を集積

1,000名超  
の雇用創出

産休・育休からの復帰率  
100%のコールセンターも



過疎地には「小規模コールセンター」設置を推進

H26.4 県南部で本格稼働  
**美波町**

H26.9 県西部にも進出  
**東みよし町**



⇒ 地元雇用（約60名）創出

#### 新たな働き方「テレワーク」

時間・場所を越えた柔軟な働き方で  
「子育て世代」を中心に  
「ワークライフバランス」を実現！



**H26 徳島県庁で試行**

平時

子育て中の職員をサポート

災害時

庁舎外のサーバーに接続  
して業務を継続

テレワーク活用ネットワーク会議

テレワークの県内普及に向け、  
企業・NPO等関係者の協力・連携体制構築

**H26.8  
設立**

今後増加する女性管理職

⇒ 「介護離職問題」の解決にも効果

## 徳島の処方箋③ (2) 徳島の強みを活かす「少子化対策」

### 産学民官次世代育成支援イベント 「おぎゃっと21」(平成13年～開催)



産学民官による  
子育てイベントとして  
全国に先駆けて開催！！

実施主体

企業、金融機関、商工団体  
医師会、マスコミ、NPO  
県 市町村 等による連係

大学生(はぐくみメイト)



子育てを社会全体で支援する気運を醸成  
学生等約1千人がボランティアで参加  
→世代を越えた支援の輪へ！

### 育児ニーズを地域で支える ファミリーサポートセンター



提供会員



依頼会員



全県下児童の97%をカバー

### 「イクメン」と言えば徳島！

イクメンパパを表彰



全国トップクラス！男性の育児参加時間

ジュニア世代による  
子育て体験



未来のイクメン育成に向け、  
ジュニア世代からの  
「子育て」体験！

少子化対策緊急強化基金

本県独自の基金10億円

H26・9月議会・基金創設

切れ目無い  
子育て支援

子どもの貧困  
対策

婚活支援

etc...



# ④ 「攻めの農林水産業」の実現

## 徳島の処方箋④ 次世代林業プロジェクト

山に若者の雇用を！ ～林業の「成長産業化」～

林業再生プロジェクト (H17-18)  
林業飛躍プロジェクト (H19-22)

「間伐」から  
「主伐」の時代へ

「循環型成長産業」

H23～32

次世代林業プロジェクト

木材加工(川中)

根元から梢まで！総合利用体制の構築

A級材  
柱・床材

B級材  
合板

C級材  
MDFボード

木材利用(川下)

住みたい「徳島すぎの家」づくり支援事業  
→ 県産材使用量に応じポイント  
…農林水産物等と交換



徳島モデルが  
全国展開(H25～)

県内林業従事者数 H17:604名 → H22:837名 (約1.4倍)  
特に35歳未満の若者は倍増！(63名→126名)

木材生産(川上)

主伐対応の先進機械導入  
林業プロフェッショナルの養成



那賀町

若手従事者 「山武者」

## 徳島の処方箋⑤ 農林水産業の6次産業化「もうかる農林水産業」へ

県外農業系大学のインターン  
シップ「93名」の実習体験を受け  
入れ

県内における新規就業者  
の誕生へ



徳島大学「農工連携スタディーズ」

2016年～学部再編により、農  
商工連携の人材育成と研究に  
取り組む「生物資源産業学部(仮称)」の設置を」目指す

# (4) 地域間連携～東京一極集中の打破に向けて～

東京一極集中の打破へ！「東京圏」からの受け皿づくりとしての「地域」の活用を！

徳島県共通コンセプト「vs東京」



大都市の象徴・東京にない価値を、「徳島の魅力」として発信！

超高齢化はじめ東京に顕在化する課題を「課題解決先進県・徳島」が先んじて解決！

- 「地方の魅力」発信による東京在住者の「気付き」
- 東京から地方への「人口移動」を誘発
- 「魅力アップした地方」と東京が「切磋琢磨」

「地方創生」は、東京の「一極集中」を解消し、暮らしやすい「東京」とすることでもある。  
「地方創生」＝「vs東京」  
＝「日本創生」



若手職員中心のタスクフォースと世界的な映像作家のコラボレーション



H26.9.23神山町にて

9/13  
9/19 大手検索サイト「Yahoo!」トップページに！  
「検索急上昇ワード」！

集まる注目  
「YouTube」再生回数  
10日間で10万回

「首都圏」と「地方」の連携により「日本創生」へ！！